



小さな窓

平成30年11月30日(金)

三鷹の森学園

三鷹市立高山小学校

校長 柳瀬 泰

学校ホームページのギャラリーを随時、更新しています。どうぞご覧ください。

三位一体の教育の成果

副校長 内藤 章

音楽会では多くの皆様に子供たちの演奏を聴いていただき、ありがとうございました。子供たちのこれまでの取り組み、歌や合奏に込める思いを感じ取っていただけたことを嬉しく思います。今年度は音楽会の運営について、2部制などの新たな試みを行いました。このことによって、他の学年の演奏も聴いてくださった方もたくさんおりました。6年間の成長の様子を見ていただける機会になれば幸いです。今後もよりよい運営ができるよう、工夫して参ります。

保護者の方からいただいたアンケートに次のようなことが書かれていました。

「6年生の合奏は、打楽器が鳴り始めると、会場の空気がアフリカの大地に一変したように感じ、期待感が一気に増しました。圧倒する空気感と迫力に最後まで引き込まれ感動しました。」

これは6年生以外の保護者の方が感じられたことです。全ての保護者の方が、「高山小学校の子供たち」を見守り、認め、成長させてくださっていることを改めて感じました。来年度実施の展覧会でも同様に、「高山小の子供たち」の成長にご協力ください。

2学期は音楽会の他にも運動会など1年間の中でも大きな行事がありました。そこで、高山小学校の子供たちは、自分たちで考え、話し合い、練習していく姿を見せてくれました。もっとよくしたい、そのためにはどうするかを考えました。その取り組みがあったからこそ、会場の雰囲気をつくりだし、感動を与えることができたのだと思います。

日々の学習では、CS委員会の「学習サポーター」に、ご協力をいただいています。校外学習の支援、家庭科などの学習の補助など子供たちの学びを支えていただきました。学びを広く、深くする助けになっています。このように、地域・保護者・学校が一体となって子供たちを育むことができることに感謝いたします。今後も子供たちの成長のために心をつなげて取り組んでいきましょう。

12月の行事予定

3日(月) 保護者会 (1・2年)	14日(金) たてわりロング集会
4日(火) 保護者会 (3・4年)	17日(月) 全校朝会
5日(水) 体育朝会 午前授業 (3-4は5時間)	18日(火) 読み聞かせ
7日(金) 保護者会 (5・6年・わか竹)	19日(水) 委員会活動
10日(月) 全校朝会	21日(金) ブラスバンドコンサート 給食終了
12日(水) 体育朝会 クラブ活動	25日(火) 終業式
13日(木) 避難訓練	



12月のめあて

生活 2学期を振り返り、冬休みを充実させよう

安全 安全な遊び方を工夫しよう

保健 うがい手あらいをしよう





学園サポーターとともに つくる学び

昆虫、触れますか？

2年学年主任 小林 史典

井の頭自然文化園には、「生き物広場」という場所があるのをご存じでしょうか？昆虫が好む環境を人工的に作り、子供たちが昆虫を見つけやすくする工夫がされている場所です。2年生は、生活科の「秋の生き物探し」の学習で、生き物広場に行ってきました。

生き物広場に着くと、多くの2年生が大喜びで生き物探しに夢中になっていました。中には、昆虫を見つけるとすぐに、何のためらいもなく手で掴むことができる子もいました。大人にはなかなか真似できることではありませんが、こういう子供たちの純粋な好奇心が、生きて働く力となる学びにつながるのではないかと感じます。

2年生のこの時期は、学校内での学習だけでなく、地域での学習を通して自分なりの興味・関心を広げていきます。子供たちが好奇心を発揮して生き物と関わり、様々な生き物の命に触れることで、命の大切さに気付くきっかけになればと思います。今後も学園サポーターの方々に協力していただきながら、安全で有意義な校外学習を進めていきます。

交流教育

一緒に給食食べてます！

交流教育推進委員会 落合 俊一

わか竹学級の児童は、たてわり班活動や行事などいろいろな形で、通常の学級の活動に参加しています。「交流」というと一般的にはこのように通常の学級に支援学級の児童が入っていくというスタイルが一般的です。けれども高山小学校では、逆に通常の学級の児童が、わか竹学級に入るというタイプの交流も行っています。

6年生は毎週火曜日、給食を持ってわか竹教室を訪れ、一緒に給食を食べています。1年間かけ6年生全員が交流給食を体験します。緊張で食が進まない様子の子、フレンドリーに声をかけ場を盛り上げてくれる子、様々です。中には「どんな勉強をしているのですか？」「どんなことが大変ですか？」など積極的に質問をしてくれる子もいました。

短い時間ですが、共に食事をとることで、お互いの距離を縮め、いろいろなことを感じるきっかけになることを期待して続けています。



体力向上の取り組み

毎日ちょっとの運動を！

体育主任 生井 俊明

「体力」と聞くと、マラソンのように運動を長い時間続けられる力というイメージがありませんか？実は、「体力」には様々な分類があります。マラソンのような持久力はもちろん、俊敏性や筋力、柔軟性なども「体力」です。これらを「行動体力」と分類するのに対して、「防衛体力」というものもあります。これは、暑さや寒さに対する抵抗力や、細菌やウィルスなどに対する抵抗力が、それにあたります。寒くなってきて、運動をしないでいると、基礎代謝が低下してしまい、行動体力も防衛体力も低下してしまいます。体力の向上には、寒い時期でも、毎日ちょっとの運動を続けることが大切です。

12月5日（水）の体育朝会に、講師としてプロなわとびプレーヤーの、生山ヒジキさんをお迎えして、なわとびパフォーマンスをしていただきます。プロの技を目の前で見て、なわとびに取り組む意欲に繋がってくれるといいなと考えています。寒い時期こそ、ご家族でもぜひ、なわとびなどの簡単な運動に取り組んでみてください。

主体的・対話的で深い学び

読書活動の充実

第1学年担任 伊丹 貴子

読書は、国語科で育成を目指す資質・能力をより高める重要な活動の一つです。低学年では指導要領の国語科の目標に「楽しんで読書する」と示されています。

1年生では読み聞かせをたくさん行い読書する時間を多く設けています。また、本を紹介し合うなどの読書活動に取り組んでいます。これまでの活動として、自分の選んだ面白いと思う本を小グループで見せ合い、自分の好きなページをめくりながら紹介することや、自分のお気に入りの本をビブリオバトルの手法を取り入れて紹介し合うことなどを行ってきました。どの活動でも本を紹介した後に、その本に関して様々な質問をしたり、感想を言ったりすることにしています。友達との対話を通して本への興味が高まります。友達が紹介した本は、後で必ず手に取り読む姿が見られます。今後も様々な活動を取り入れて子供たちが対話を通して読書を楽しみ、主体的な読書活動に繋がっていきけるようにしていきます。